

新年のご挨拶 会長 丸山 寿雄

新年明けましておめでとうございます。

目の前に日本一の頂を眺め、輝かしい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は多くのガイド要請に対応するシステムを新たに、担当者にはご苦労をおかけいたしました。要請を受けることにガイド担当者の指名もスムーズになっていると感じ安心しております。私的な事ですが、一昨年から「腰痛」が発症し治療を行ってききましたが、少し考え方を「東洋医学」の治療に変えたところ、改善の兆しがありうれしく思っているところです。何事も今までの流れにのって行くのではなく、目先を換えたり発想の転換をすることもよいかもしれません。

今年は、昨年からの「会の組織改革」を一層充実すべく皆様の力を集結し、ものの考え方・見方を変えて、皆様と共に観光ガイドに情熱をもち、富士市の史跡、文化等を「おもてなしの心」で「感謝(かんこう)」に対応したいと考えます。まもなく、当会の重要な活動「まると岩本山・花咲案内人」が始まります。今年も気を緩めることなく、積極的に事業に取り組んで参りたいと思います。

皆さんに更なるご協力をお願いいたします。本年も健康第一に、事故の無い良い年になりますよう頑張ってください。

「朝日旅行」 東海道53次ウォーキングガイド

東田子の浦駅から富士駅まで約10Kmを、吉原駅を境に前半と後半にわけてウォーキングガイドしました。

◇10月20日(土)11時15分～17時、前半を中田、横川、後半を中田、太田昭道各会員が担当。

バスの到着遅れのため、1班はスタスタ歩き組とするよう指示があり、昼食場所で時間調整し、遅れてきた2班と合流。その後は全員そろって間宿本市場を通り富士駅へ。

15時頃から雷雨となり、我々ガイドは不覚にも来訪者から合羽を借用することになり、とても助かりました。土砂降りが一層ひどい時にトイレ休憩となり、幸運でした。

◇10月24日(水)11時半～16時40分、前半を川島俊彦、川島けい、後半を中田、大石各会員が担当しました。

この日は天候、気候も良く、到着から見送りまで順調に終了。東海道ルートに加え、富士市役所屋上ミエルラに立ち寄って富士市を眺望することができました。

◇11月10日(土)10時20分～11時30分、26名の参加者を迎えて、富士本町～富士川のウォーキングガイドを、矢崎、齋藤経子、中田各会員が行いました。

天気が良く大変美しい富士山が望められ、この位置からの富士山は初めてとの声もありました。地元
の富士山愛の紹介もあり甲斐がありました。



富士市シェイププロモーション課公共施設見学会実 相寺ガイド

11月6日(火)13時20分から約1時間、参加者15名を迎えて、名波、高橋、上垣各会員がガイドを行いました。

初めに由緒縁起書とリーフレットを配布し、寺の歴史、成り立ちを説明しました。その後、あいにくの雨の中、足元を心配し、自信がある人は山の中腹にある一切経堂まで歩きながら、その他の人は途中でバスに戻り写真を使って説明しました。

総門周辺の塔→日興上人石塔→雷神石塔→仁王門→鐘楼→妙法堂→釈迦堂→本堂日蓮立像→高座石→祖師堂→日郎上人米とぎ井戸→歴代墓・日源墓・日蓮供養塔→下山

来訪者は近隣の人が多く、「雁堤、岩本山、地元の寺など、日々のウォーキングで前を通り知っていたが、今回参加して、境内伽藍が広大で歴史があると解り、大変良かった。今後もうゆっくり散策したい」との事でした。

ガイド活動の紹介

旅人企画 左富士神社定点ガイド

◇12月1日(土)13時～14時、関東各地から112名3組が来訪しました。バスが順調に進行し行程が早くなっているとの連絡を受けて、ガイド担当者(丸山、太田憲治、井上均各会員)が早めに左富士神社にて待機しました。

予定より40分早く到着し、初めの組が多人数であったので2班に分け、合計4回ガイドを実施しました。到着が早かったので余裕をもって説明を行い、ガイドレシーバーを使うことでクリアな声を届けることができ、熱心に聞いていただきました。また、用意した説明の後に行った、地元の氏子さんが掲示された写真を見ながらの説明も好評でした。

来訪者の皆さんには吉原宿関連のツアー資料が事前に配布されており、我々の説明には、地元ガイドでないと話せない話題をもっと増やすと良いかと感じました。

◇12月8日(土)13時40分～14時は、伊東会員、梶田会員が37名の来訪者にガイドを行いました。ツアーの現地担当者から、前日・当日何度も確認の連絡をいただき、安心して対応することができました。予定通り10分前後で、吉原宿の話を中心に説明をしました。どこまで満足いただけたかな。



北部ブロック研修会

10月16日(火)9:00～、大淵の「石油採掘跡」(太田昭道会員担当)と「次郎長開墾記念碑・白髭神社」(川島けい会員担当)を訪れました。参加者は北部ブロック7名全員と、他ブロック3名の計10名。担当会員が作成した資料を配布し説明をしました。

太平洋戦争の最中、神のお告げを聞いた巫女の言葉に従い富士山のふもとで大掛かりな石油採掘事業が始まりました。石油が噴出するというお告げの日には、陸海軍の将軍たち、政府の高級官僚らをはじめ何百人もの人々が押し寄せたそうです。その夢の跡は今「ふくしの里」になっています。

次郎長町は明治7年から10年間にわたり大俠清水次郎長が原野を開墾したことにより、一寒村より今日の繁栄を見るに至り、その志を尊び町名を次郎長町とした、と白髭神社境内の記念碑に記されています。



外部活動等の紹介

静岡県東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会 サミット&フォーラム

11月15日(木)10~15時、伊豆の国韮山文化センター(韮山時代劇場)にて「道・街道」をテーマに行われました。本年度の幹事は「伊豆の国歴史ガイドの会」。東部9地区約100名が、当会からは10名が参加しました。

開会に当たり主催市の小野市長から「ボランティアガイドはお客様が聞きたい事を市民目線で伝える事が大切」とのアドバイスと共に、歴史の町伊豆の国市を紹介いただきました。

当会からは寿会員が「昔の東海道を訪ねる」と題し発表、皆さん深く相槌を打って聞いていました。沼津の女性3名の発表は、資料の準備から発表まで連携した工夫が見られました。各地区とも入念な調査と研究を重ねた発表で、参加者から盛んな拍手を貰っていました。



東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会 理事会

9月20日(木)9時半~11時半、ぬまづ健康福祉プラザにて、当会から丸山会長が出席し行われました。

- ・役員研修会の参加状況、県民の日の実施状況、サミット&フォーラム開催の確認、富士山閉山後の登山客の対応
- ・ボランティアガイド者の募集・教育状況
- 熱海の実施例：行政が1年をかけて一般教育後、希望者に再教育の上、ガイド登録する。(参考になりました)

第2回「富士山登山ルート3776」懇話会

9月27日(木)19時から行われ、当会から齊藤正英会員が出席しました。観光ビューロー、やまぼうし、登山道の会、富士市商工会議所青年部より今年の実績報告がありました。

元吉原、田子の浦、吉原本町、広見、大淵、各連合町内会長より登山道整備の件。コース上の信号機に地名表示希望など。

ガイド等の予定

- ◆1月21日(月)19時~ ガイドマニュアルレビュー会
丘まちづくりセンター 「広見公園」、「竹採公園」
- ◆1月26日(土)13時半~16時 於:吉原まちづくりセンター
前半:花咲案内人調整会議 後半:第3回交流会
- ◆2月5日(火)10時~14時岩本山公園現地研修
午前:公園内、午後:茶畑ウォーキング
昼食は「かぐや」にて

会議予定

- 運営会議
1月 7日(月)13:00~
2月 4日(月)13:00~
いずれも富士北まちづくりセンター
- 編集会議
3月28日(木)13:30~
次回会報は4月1日号の予定です。

市外研修

11月21日(水)8時半、快晴のもと当会会員25人を乗せたバスが、浜松市天竜区の二俣城址へ出発しました。

現地では「天竜ふるさとガイドの会」4人に、二俣城址から信康廟・清瀧寺・本田宗一郎ものづくり伝承館までをガイドして頂きました。歩き始めてすぐの60段余の急階段にビックリしました。攻めにく守り易い二の丸、本丸の石垣、公園として親しまれている天守台など、時代背景の理解も深まりました。富士市には同様な史跡が無く、羨ましく感じた次第です。

昼食は天竜川を見下ろしながらゆったりとした時間を満喫しました。午後は秋野不矩美術館・生誕百十周年特別展を訪れ、素晴らしい絵画を堪能しました。



H30年度ボランティアガイド養成講座 終了

9月25日~11月27日計10回の養成講座を無事終え、受講生11名が新入会員となりました。

今回は、例年の座学に加え、現地研修の訪問先を吉原宿、岩本山、実相寺に絞り、岩本山現地では「ガイド実習」を行いました。教室内も含め、受講者全員が準備の良い、とても上手な「ガイド実習」を行い、既会員も頑張らない、と思いました。



第二回交流会

10月6日(土)午前9時半~12時、ラ・ホール富士にて22名の参加を得て行われ、冒頭、会長から、各自が目標をもってガイドできる対象を増やすことを会の方針とする説明がありました。

引き続き、「ガイド力の向上」と「センター員不足対策」について2グループにわかれて検討・発表を行いました。今後の会の運営に役立つ意見が多く得られました。

おいしいお弁当を食べながらの交流も有益なものでした。



ガイドマニュアル整備

9月11日(火)第1回レビュー会「雁堤」と「岩本山公園」を行い、続いて11月4日(日)「東海道」、11月12日(月)「田子の浦港みなと公園」、「毘沙門堂&富士塚」についてレビューしました。

全資料を保存したUSBメモリーを貸出し用に準備しました。市民活動センターで印刷できます。資料は会員限定HPから入手できます。問合せはHP係まで。

観光豆知識 29

「富士の製紙業の夜明け」 記: 壽和徳会員

製紙業が岳南地域で興ったのは明治になってからのこと。豊かな水と森林資源を利用しようと、富士製紙(今の王子製紙)が工場を作りました。その発祥の地である鷹岡に、写真のような碑が飾られています。これはアメリカから輸入した機械の中にマスコット人形として入れられていたものです。(レプリカ)

